

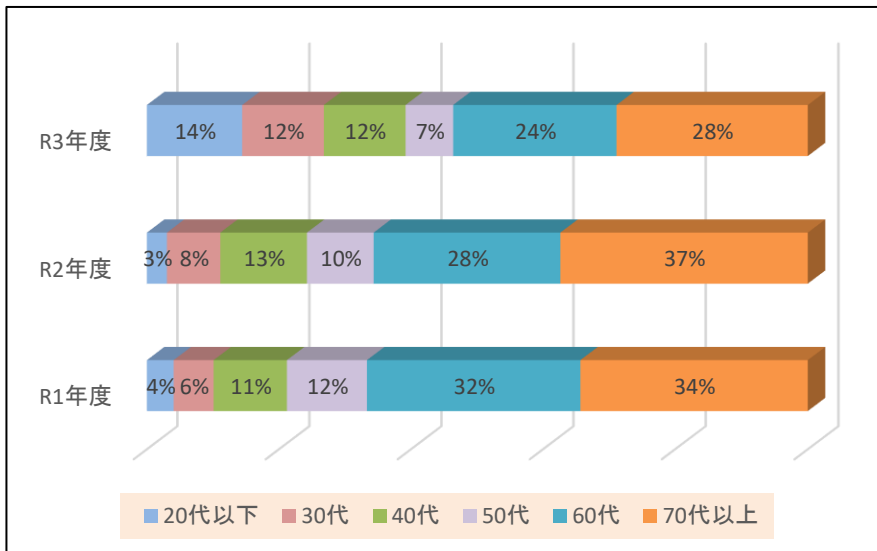
令和3年度「ちょっと暮らし」利用者アンケート調査結果

【アンケート調査の概要】

- 1 目的：北海道体験移住「ちょっと暮らし」の利用者の状況把握
- 2 実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
- 3 対象：「ちょっと暮らし」を利用された方々
- 4 調査方法：アンケート用紙（紙媒体）の配付及び道簡易調査システムによるインターネット調査
- 5 回収者数：235名
- 6 その他：百分率のデータについて、端数処理により必ずしも合計は100%にならない

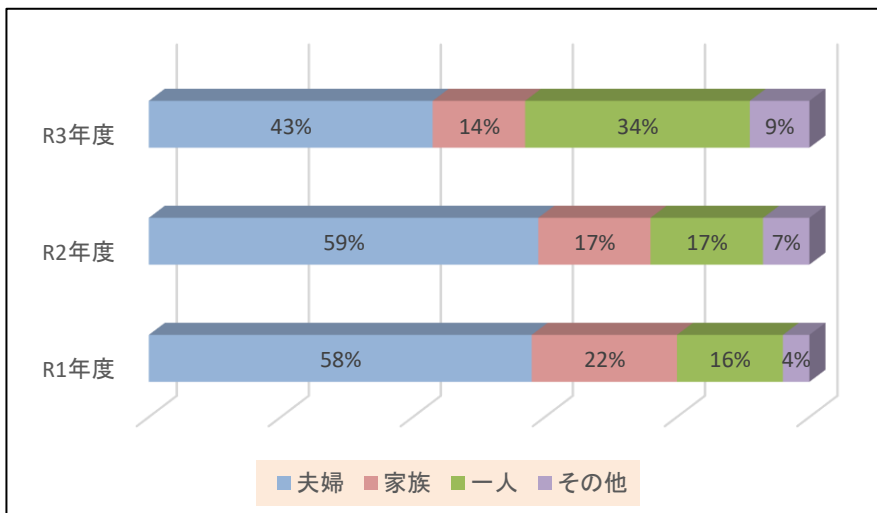
1 「ちょっと暮らし」の利用者について

1 年齢



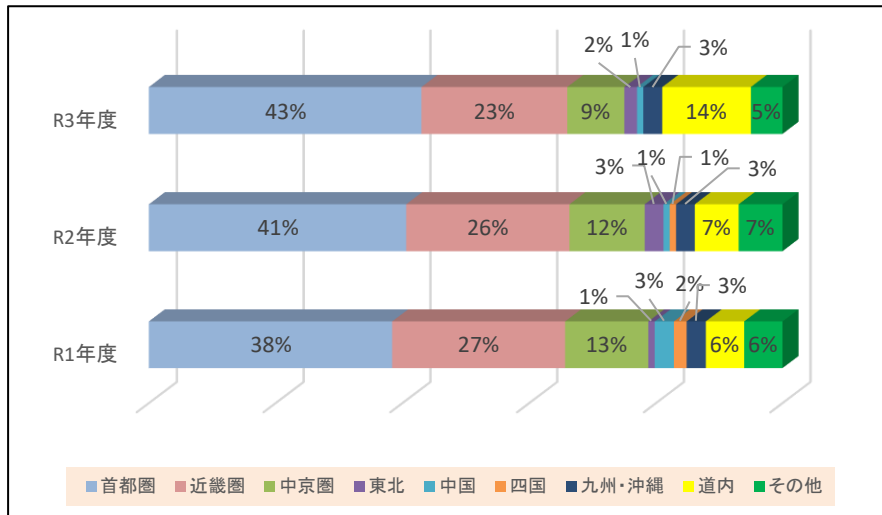
60代以上が5割以上を占めるものの
30代以下が年々増えている。

2 利用形態



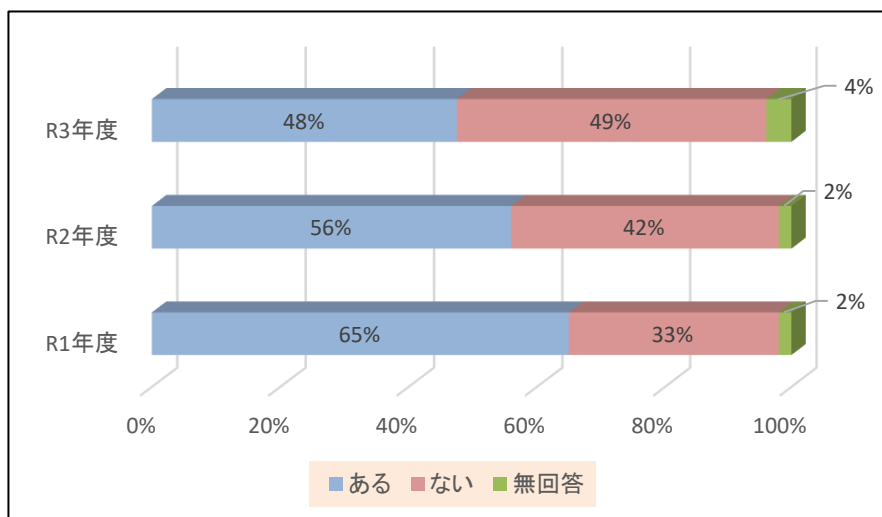
夫婦での利用が5割を切り、
単身での利用が倍以上に増えている。

3 居住地



首都圏・近畿圏・中京圏の3大都市圏が約8割を占めているが、首都圏は年々増加している中、近畿圏と中京圏は減少傾向にある。

4 これまでの「ちょっと暮らし」の経験

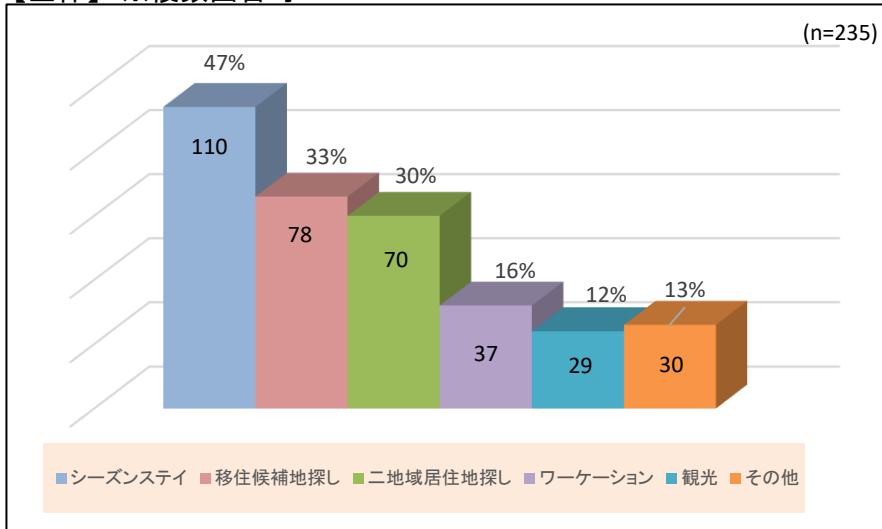


ほぼ同率ではあるが、R3年度は初めて利用する方が利用経験ありの割合を上回る結果となった。

2 「ちょっと暮らし」の利用実態、移住の意向について

1 今回の「ちょっと暮らし」の利用目的は何ですか。

【全体】 ※複数回答可



「移住候補地探し」を目的とした割合は昨年度より減少する一方、「シーズンステイ」及び「二地域居住地探し」を目的とする割合が増加している。

参考：昨年度の結果 (n=207)

シーズンステイ 126 (61%)

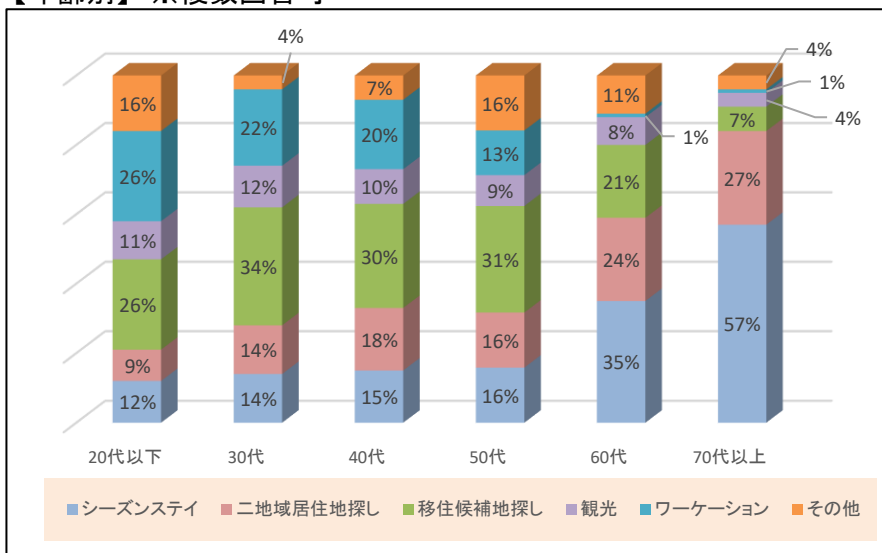
二地域居住地探し 71 (34%)

移住候補地探し 59 (29%)

観光 28 (14%)

その他 12 (6%)

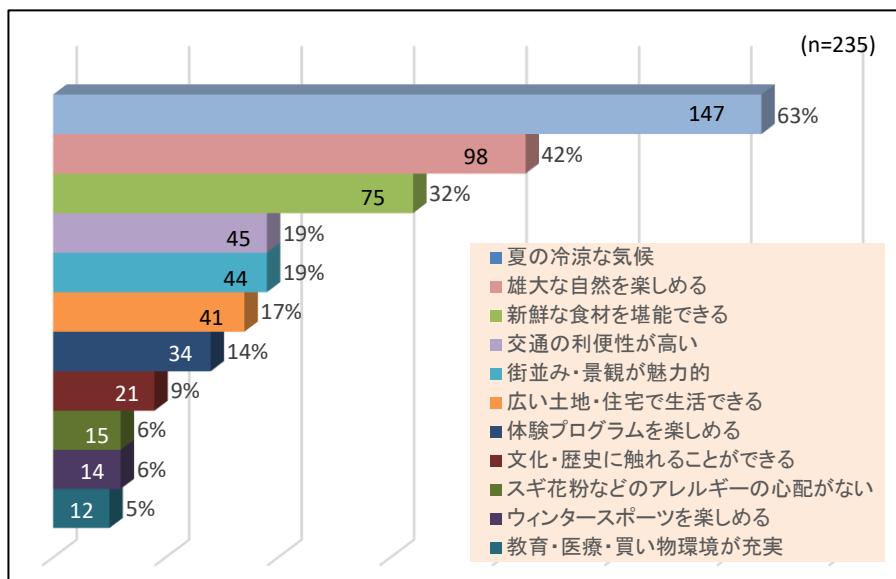
【年齢別】 ※複数回答可



50代以下では「移住候補地探し」を目的とした利用が最も多くなっているが、60代以上では、「シーズンステイ」を目的とした利用が最も多くなっている。

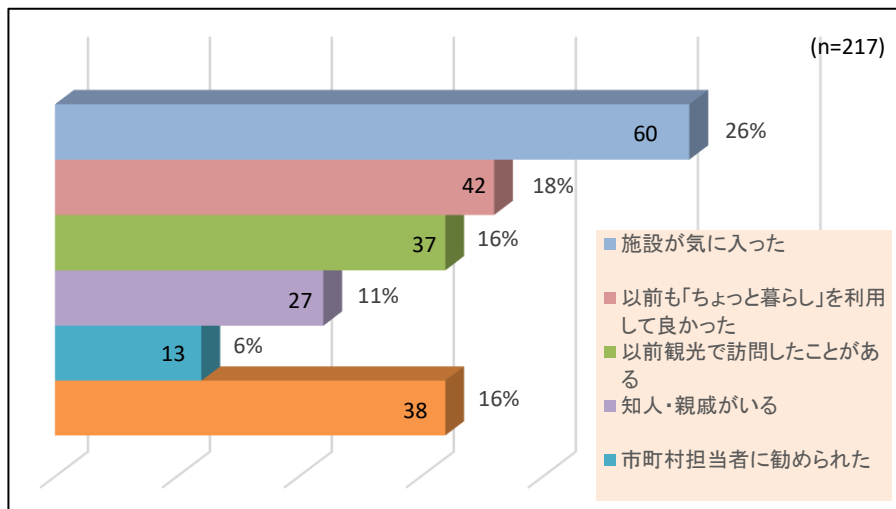
2 今回「ちょっと暮らし」にこの市町村を選んだ理由は何ですか。

【気候・特色・生活環境】 ※複数回答可



「雄大な自然を楽しめる」、「夏の冷涼な気候」「新鮮な食材を堪能できる」が上位3つの理由として選ばれており、「街並み・景観が魅力的」、「交通の利便性が高い」が同率4位の結果。

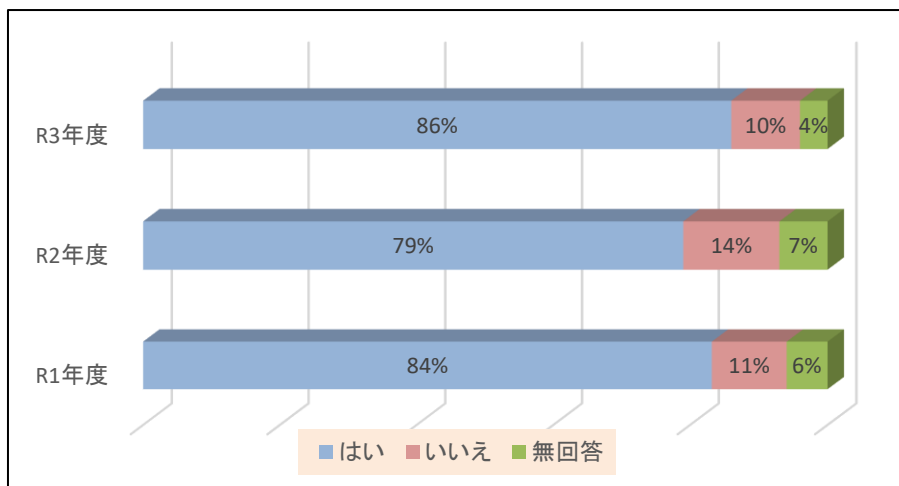
【その他(上記以外)】 ※複数回答可



「施設が気に入った」との回答の具体例
 ・キッチンが広く使いやすい
 ・施設が新しく清潔で、牧草場が美しかった
 ・交通の利便性がよくスーパーや病院などが近い
 ・設備が整っていて料金が安い
 ・暖房が良い、大きいガラス戸から太陽光が入る
 ・ネット環境がよく、ワーケーションも可能

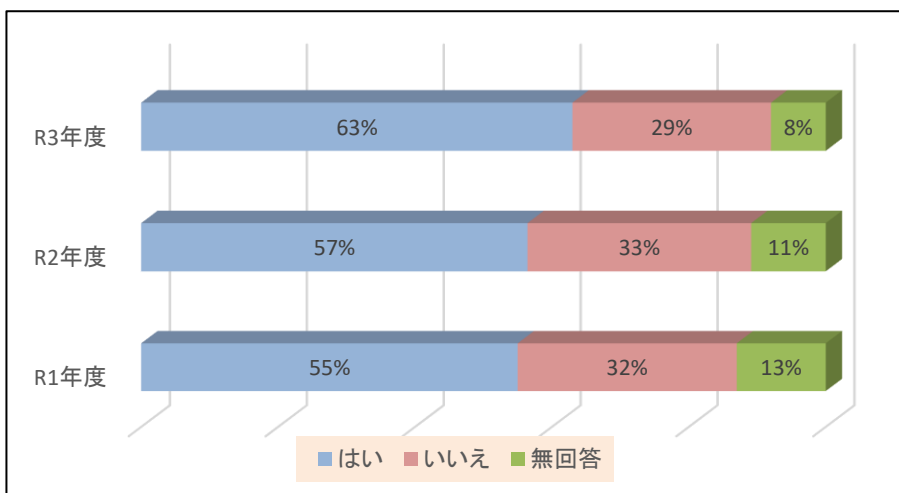
「その他」の回答
 ・ウィンタースポーツと冬の自然
 ・ウェルカムな雰囲気が感じられた
 ・役場担当者の印象が良かった 等

3 もう一度、今回と同じ市町村で「ちょっと暮らし」してみたいと思いますか。



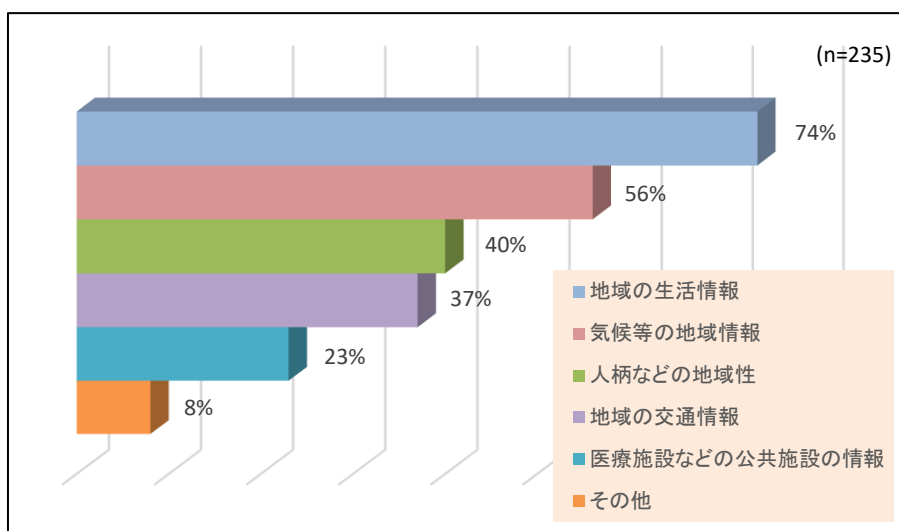
約9割の方が同じ市町村での「ちょっと暮らし」を希望しており、地域と継続的に関わりたいと希望する方が多いと考えられる。

4 今回利用した「ちょっと暮らし」以外に滞在したい市町村はありますか。



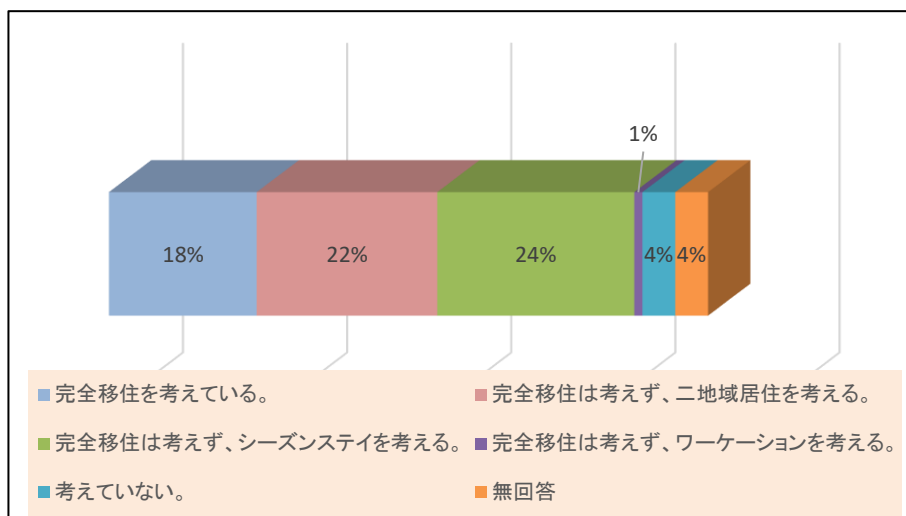
60%以上の方が別の市町村での「ちょっと暮らし」も体験してみたいと回答している。

5 今回の「ちょっと暮らし」で、近隣の市町村も含め、特にどのような情報が得られましたか。※複数回答可



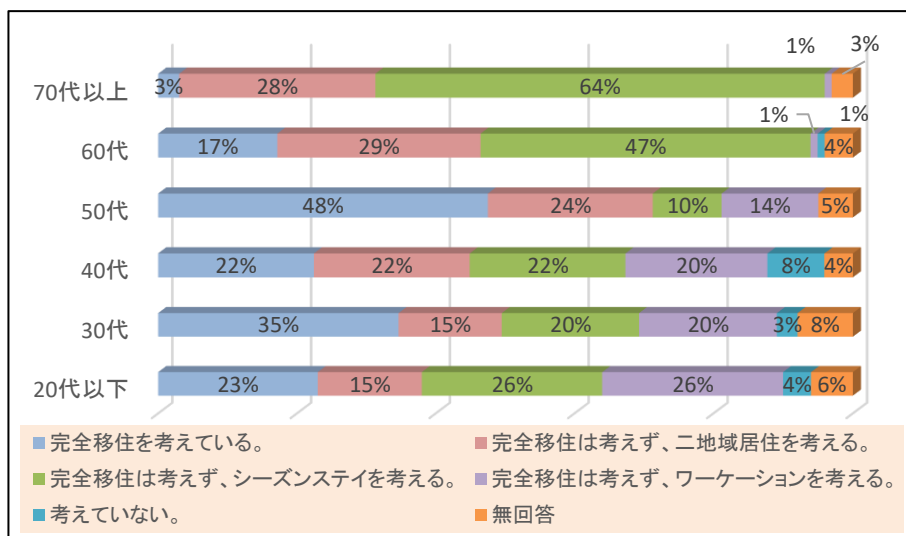
「地域の生活情報」が約7割と一番高く、二番目は「気候等の地域情報」で約6割となっている。次いで、「人柄などの地域性」、「地域の交通情報」約4割前後と続いている。

6 北海道への移住をお考えになりますか。 ※複数回答可



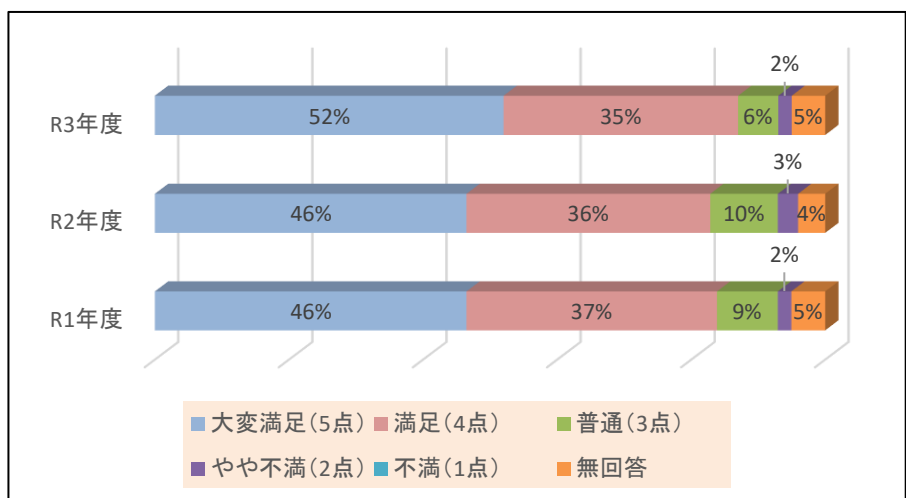
完全移住を考えている方の割合は三番目ではあるものの、完全移住は考えず、二地域居住・シーズステイ考える方の割合と大きく差は開いていない。

【年齢別】



30代と50代では完全移住を考えている方の割合が最も高くなっているが、60代以上では、完全移住は考えず二地域居住・シーズステイを考えている方の割合が圧倒的に高い。

7 「ちょっと暮らしの満足度 ～ 総合的評価 ※5点満点



8割以上の方が「大変満足」、「満足」と回答している。

R3年度の平均点は4.4であった。

参考(平均点)

- 令和2年度 4.3
- 令和元年度 4.3
- 平成30年度 4.2
- 平成29年度 4.3
- 平成28年度 4.3
- 平成27年度 4.3